



毎月20日は ペットフードの日

ペットフードの切替方

フードの種類の変更

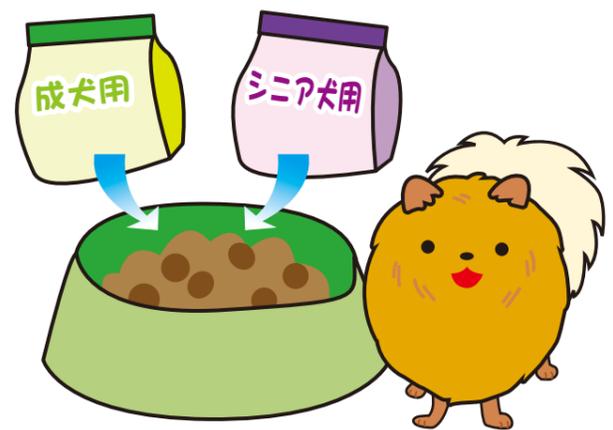
フードの種類を変更するときは、これまで与えていたフードに新しいフードを少しずつ混ぜていきます。ペットの様子を見ながら、1~2週間かけてゆっくりと新しいフードの量を増やして切替えます。急に切替えると、新しいフードに慣れるまでの間、一時的に硬便や下痢が見られたり、フードをはきもどす犬や猫もいます。特に、ドライフードからウェットフードに切替える場合注意が必要です。

離乳食から普通食への切替時期と方法

犬猫の種類による違いや個体差はありますが、生後50~60日頃から普通食への切替を行います。ドライフードをふやかして与える場合は、歯が生え揃ってきたら、ふやかす時間を少しずつ短くしていきます。芯が残る程度の硬さから徐々に慣らしていき生後50日以降からは、少しずつ固形のフードに切替えていきましょう。

普通食からシニア用フードへの切替の時期と方法

犬の場合は、犬種により切替る時期が違い、シニア期に入るのは、大型犬なら5歳~7歳、小型犬なら7~10歳くらいです。猫の場合は、7歳~10歳頃です。身体に負担をかけず、スムーズに切替られるよう、従来のフードにシニア用フードを少しずつ混ぜながら1~2週間かけて切替えていきます。



会員社のお客様相談/
ペットフード販売士 認定テキストより